Rotary International District2650 Nara Japan
奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

発行日 / 2014年9月2日
2014-2015/8
Vol.36
No. 1708

hp:http://naraomiya-rc.jp
E-mail : info@naraomiya-rc.jp

2014-15年度当クラブテーマ
『ロータリアンとしての誇りをもって』

■創　立：昭和54年1月23日　■例会：毎週火曜日17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1　南都銀行大宮支店内　電話0742-33-8583
■例会場：奈良市高畑町1096番地　奈良ホテル本館　電話0742-26-3300(代)
■会　長：福本良平　■副会長：植村将史　幹事：高辻良成

国際ロータリー第２６５０地区
ガバナー　北河原　公敬
「ロータリーは心くばり」

四つのテスト
1．真実かどうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるかどうか

本日のお客様

熊井　増典　様（奈良西ＲＣ）
下村由加里　様（奈良西ＲＣ）

会長報告

先ず初めに、ビジターの皆様、ごゆっくりお過し下さいませ。
今日例会に来る前に夕刊を見たんですが、来年（2015年）度の国の予算要求が省庁全て合せて101兆円ということでございました。来年消費税を上げたらその位は何とでもなると国は思っているのかも知れませんが、この金額は国の赤字がどんどん増えていく中で、本当に大丈夫なのかと、いつも心配している所でございます。
・認証伝達式の案内が、やまとまほろばＲＣより、平成26年10月19日に加盟認証伝達式を行われることになりました。橿原ＲＣと奈良ＲＣが親クラブということでございます。もしご出席できる方がおられましたら、ご出席お願いしたいと思います。
・一般財団法人奈良県交通安全協会より「交通安全優良団体」ということで、県交通安全協会会長の表彰状を頂くことになりました。9月半ばに式典がございまして、その時私が頂きに参りたいと思っております。
・前も報告申し上げましたが、ロータリー米山記念奨学会より6,000万円達成クラブということで「達成クラブ感謝状」が届いております。後程回覧致します。

委員会報告

社会奉仕委員会：中嶌委員長

去る8月23日（土）13：30～16：30までリーガロイヤルホテルにて、第一回の社会奉仕委員長会議が開催され、出席して参りました。
前半に奈良クラブの朝廣さんの「奈良燈花会を通じたまちづくり」というお話を聞かせて頂きまして、スタート時点での苦労話や協力

例会プログラム

第9回 9月2日
通算1708回
1．開会の点鐘
2．ソング
「君が代」
「奉仕の理想」
3．お客様の紹介
4．会務報告
5．クラブ討論会
（青少年奉仕委員会担当）
国際ﾛｰﾀﾘｰ第2650地区
地区ﾛｰﾀｰｱｸﾄ代表ﾊﾆｰ
山本真菜様
「ローターアクトについて」
6．閉会の点鐘

例会状況報告

第8回　8月26日
通算1707回

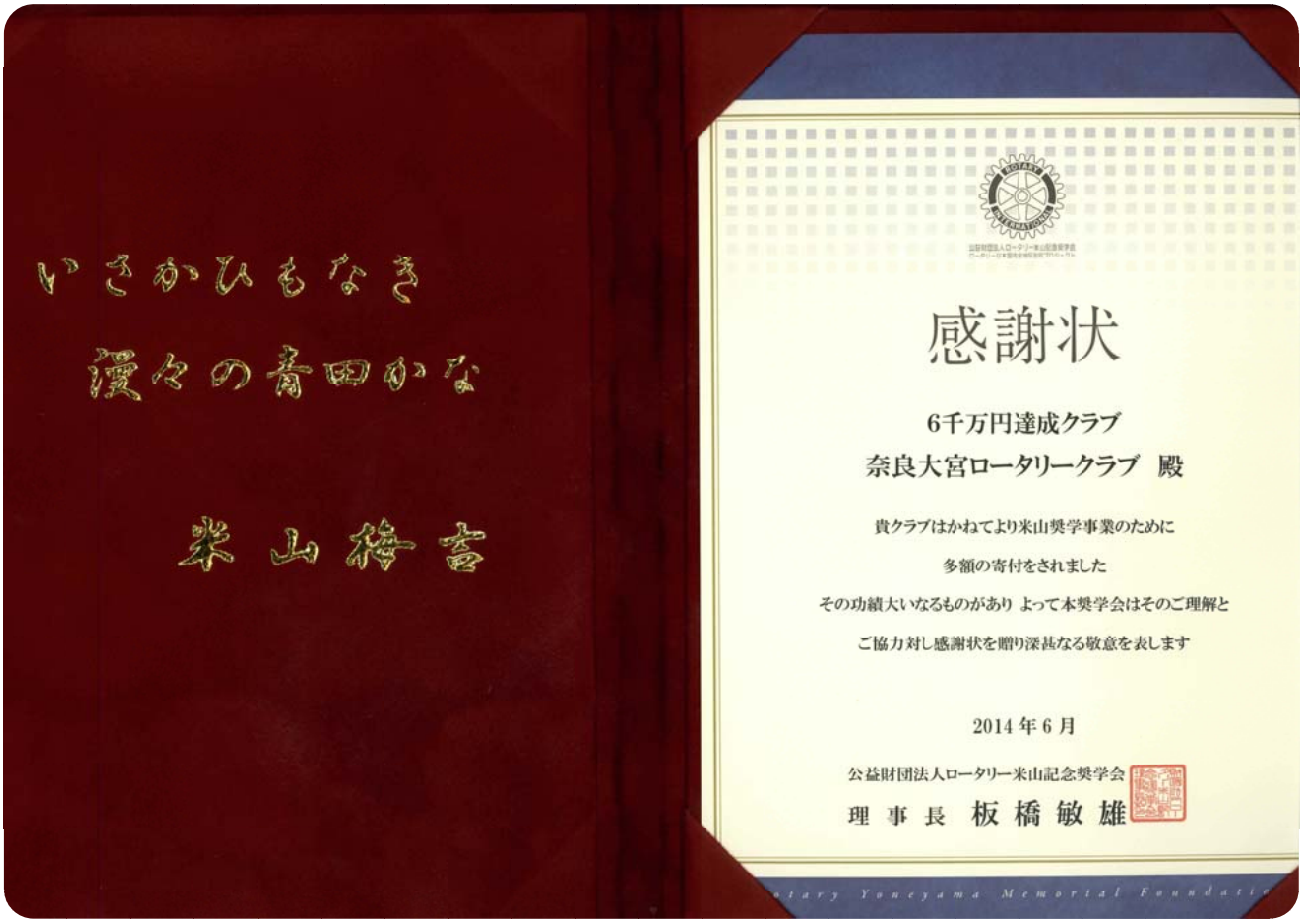
◎会員数	７８名
◎出席規定免除者数	１＋２５名
◎出席義務者数	５２名
◎欠席者	１２名
◎出席者	５７名
◎出席率	８２．６１％

第6回　8月5日
通算1705回の修正

◎会員数	７８名
◎出席規定免除者数	１＋２５名
◎出席義務者数	５２名
◎欠席者	７名
◎補填者	１＋７名
◎出席者	７３名
◎出席率	１００％

することの難しさを聞かせて頂き、参考になるかなと思いました。
後半は、各クラブに於ける社会奉仕の事業報告ということで、京都東山ＲＣ、宇治鳳凰ＲＣ、奈良東ＲＣ、武生府中ＲＣ、守山ＲＣがそれぞれのクラブの特色のある社会奉仕活動を聞かせて頂くことができました。感想と致しましては、クラブ独自の事業は非常に大事なんですが、出来るだけ色んな地域の方や、若い方、高齢者の方、色んな人が参加できる事業が一番良いんじゃないかと思いました。

ロータリー米山記念奨学会より達成クラブ感謝状



卓話

奈良市観光大使交流会　会長　村内俊雄様
「ひつじとフェスタ」

奈良で生まれて、奈良で育って、全国で色々と仕事をし、中途退職して、日本で初めての民間人教頭となりました。日本で初めてで最後なのです。私の時に日本で初めて民間人教頭という制度が出来まして、奈良で3人採用されました。それで終わりです。教頭という仕事がこの制度に馴染まなかったわけです。教頭というのは英語で言いますとhead teacherです。私は教師の経験がなく55歳で教頭になったのです。先生をやってないのに先生をまとめる。教師の経験がないのに教頭をやっていたのですが、空気の違うところで毎日生活するとしんどいです。それと学校や行政はなかなか動かないので行動を起こしても自分の体がつぶれてしまいます。そんな3年間でした。今からお話しするのはセカンドステージです。何故、こんな活動をしているかというと、民間人教頭の3年間があったから今に繋がっていると思うのです。それで今日の話であるどうしてこんな活動をやっているのかをお話ししたいと思います。配布している資料に私の経歴が書いてありますが、「村内さんは何でこんな地域活動を一生懸命やっているのですか」と訊かれる

のですが、私は若い時から社会に貢献したかったのです。それをするための条件が有るのです。まず自分にその意識がある。次に経済的背景があるか、次に家族の理解があるかどうかです。その為には、若い時に頑張って仕事をし、色んな事に興味を持つことです。話は戻りますが私の地域活動の原点は、大学時代（昭和48年）に障がい者を奈良駅から平城宮跡まで歩くという活動をやっていました。一人なので新聞社等に行って話を持ちかけると朝日新聞とNHKが取り上げてくれて学生が集まりました。学生達と障がい者の人達と一緒になって歩いたのです。当時は道路はでこぼこで段差もあり歩きにくい状況です。この目的はそういう状況を知ることと健常者と障がい者が一緒に歩くことです。当時の障がい者を見る目は今とは全然違うのです。見て見ぬふりをするのが当時の日本の社会なのです。これはおかしいと思いました。そこが活動の原点なのです。
民間人教頭に何故なったかというと、父親が教師でしたが私は絶対にならないと思いました。だけど社会人になって2年目の時に父親が亡くなりました。父親を慕って教え子が先生にお世話になったといって来てくれました。その時に教育というのは人の心を育てる仕事だとわかりました。そこから会社に勤めながら教免をとったのです。そして55歳の時に新聞で民間人教頭の公募を見て応募し合格しました。しかし民間人教頭の3年間では何も出来なかったです。意識としては大きなビジョンは持っていたんですが実際に出来たのはほんの少しです。その後、どうしたらいいのか、もう一回自分でやってきた事、会社で色んな事を学んだこと等を踏まえて大学院に行こうと思い、大阪市大の大学院に2年間行きました。地域・市民・学校及び行政との連携についての研究論文を書きました。そういう事もあって、それをいま実践しています。
観光大使は以前からやっていましたが現状のままではいけないと思い、任意で観光大使交流会を作りました。けれども奈良の観光は難しいです。何故かというと奈良県民や奈良市民の意識の中にあります。奈良の人が奈良に来なくてもいいと思っていたら、絶対に奈良の観光は変わりません。産経新聞にも書いてありましたが「奈良は3時間で観光できる」、「奈良にうまいもんなし」と。そんな事はないのです。いい所がいっぱい有りすぎるのです。それを何で言われるのかを考えないといけません。そう言われるのはある意味イメージ的に当っているのです。やっぱりなんでもイメージ戦略が重要です。奈良はどういう所か、奈良らしさを追求しないといけません。奈良は寝倒れと言いますがそれでもいいのです。奈良のゆったりとした、おっとりとした空間というのは世界遺産が有って、都会なんです。日本人であれば子供でも奈良を知らない人はいないです。奈良に来た事もない人もいないと思います。そういう意味で奈良らしさを追求していったらいいと思います。
そういうとこを踏まえていま活動しているのがひつじとフェスタです。登美ヶ丘北中学校というのは学研奈良登美ヶ丘駅の南側にあります。奈良で唯一人口の急増地帯です。
登美ヶ丘北中学校に隣接の斜面は私の胸くらいの草が生えており、見栄えが悪い、安全上良くない等問題点が色々あります。これを解決するためにどうしようかと話をしたのです。そこで“環境整備とひつじのふれあいをテーマ”に「ひつじプロジェクト」を行いました。ひつじをキーワードにしてみんなとつながりましょうという事です。これは注目を浴びてテレビでも新聞でも沢山取り上げられました。
次に「登美ヶ丘フェスタ」ですが、登美ヶ丘という地域全体でやるので小学校校区でいうと4つ位に跨るのです。普通は校区ごとに祭りなどをやりますが、それを無視して登美ヶ丘という地域の特性を生かしたイベントをしようと思いました。登美ヶ丘は奈良に有りながら大阪に向いているのです。その地域でフェスタをやるには住人をどうやって惹きつければいいのか。この地域には文化的な素晴らしい空間、おしゃれな空間が色々あるのでそれを生かしたフェスタを作りました。奈良には歴史的遺産が有りますが、奈良に来た人が学園前や登美ヶ丘に来ておしゃれな空間で食事するとか、松伯美術館とか色々あるのでそういう所で休憩してくれたらいいのかなと思います。奈良の観光という点でいきますと世界遺産のメインにプラスアルファのエリアを作っていこうという発想です。来年度の登美ヶ丘フェスタについては、新人の芸術家の登竜門にしようと考えています。将来に羽ばたく人を応援しようと思っています。
資料の一番下に書いてありますが、セカンドステージは、＜ネットワーク＞＜ニーズ＞＜連携＞＜リーダー＞＜VW＞というキーワードが私の中でいつもあります。ネットワークは人脈ですよね。人脈の作り方というのは経験しながらいろいろあると思います。ニーズは会社時代の経験から相手のニーズに何が合うかを常に考える事で、いま地域活動する上において、「いま何をすればいいのか」「何を提供すればいいのか」を考える癖がついています。連携というのは、民間企業だけでなく学校や行政とのいろんな絡みを理解することです。すぐに相手を批判すれば連携は出来ません。それぞれ立場や事情があるので、それを理解して、どうするという話をすれば相手も理解を示します。連携とはそういう事です。リーダー論というのは次にあるVWなのです。V（ビジョン）W（ワーク）です。ビジョンを持って動く。つまりビジョンを明確にしないといけません。それは組織の大前提です。地域活動が出来ているのは純粋に地域の為に明確なビジョンを持って活動する事です。それを周囲が理解してくれる。私利私欲がなくやっ

ているのでみんながついてきてれるのではないかと思います。ビジョンを明確にしてウィンウィンの関係で私利私欲がなくビジョンに向かって村内についていったらいいねと思ってもらう事が必要なのかと思っています。

［　平成２６年度の事業計画　］

登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会会長　村内俊雄　㊫
奈良市観光大使交流会代表　村内俊雄　㊩

＜ 登美ヶ丘フェスタ ＞ ㊫ ㊩　　平成 26 年 9 月 20 日（土）開催

“ 音楽と文化の祭典 ”を、登美ヶ丘で開催。
今回は、東登美ヶ丘小学校を主会場として開催。
音楽を中心とした、「ならのうまいもん」「奈良が一番」のイベントも企画。
地域の人が集う初めての企画で、登美ヶ丘のおしゃれなイベント。

中学校の北斜面

＜ ひつじプロジェクト ＞ ㊫　　平成 26 年 6 月～10 月実施中

“ 環境整備とひつじの ふれあい ”がテーマ。
ひつじを中学校の西斜面に放牧し雑草を食べ、除草につなげる。
休日は“ふれあい牧場”にして、みなさんとのふれあいの場を提供。
ひつじの毛刈りを行い、羊毛から作品を制作する講座も併せて開設。（7 月、9 月開催）

＜ サマーセミナー ＞ ㊫

毎年参加者は２００人程度で、参加者の評価はすこぶる高く多くの波及効果も出てきた。
昨年は 12 講座で、参加者の 90%が良かったという結果。
平成 26 年度も 2 日間開催（8/2・8/3）。
専門性の高い講師による、学校で出来ないユニークな内容の講座。

とみきたスクール・ロゴ

Tomikita School

＜ とみきた塾 ＞ ㊫

年間を通しての自主活動の１２講座。（おやじ、農園、理科、草刈ﾓｸﾓｸ、地域学習、他）
年に 1 回の発表会では、子どもの自主的な活動による発表が素晴らしかった。

＜ 東大寺寺小屋 ＞ ㊫

東大寺において、2 泊 3 日の宿泊体験学習を予定。（平成 26 年 8 月 21 日実施）
筒井管長が主催される。読売新聞と連携。世界遺産学習につなげる内容。
奈良の小学生 5 年から中学生を対象。

＜ 日本酒と饅頭のコラボ ＞ ㊩

奈良が発祥の「日本酒」と「饅頭」のコラボ。登美ヶ丘フェスタでも実施。
林神社･梅木宮司と春日大社･岡本權宮司、コーディネーターは奈良民俗博物館鹿谷課長。

＜ 奈良市観光大使交流会 ＞ ㊩

“奈良の魅力･再発見”を市民に情報発信する。教育･観光･行政との連携による活動。

同好会活動

奈良大宮ロータリークラブ山歩き同好会（ＮＯＭＣ）第１９９回　登山報告

霊山

（日　時）　平成26年8月3日（日）
（参加者）　森下・楠原・向井・木村・小池・沢井（奈良ＲＣ）

ＪＲ奈良駅7時集合
久しぶりに関西線乗車し草津線に合流する。柘植駅にて下車。
9時30分霊山に向かう。東海自然歩道の一部を踏破する。東海自然歩道は東京の明治の森高尾国定公園と、大阪の明治の箕面国定公園を結ぶ、延長1,350キロにおよぶ自然歩道で、昭和44年に厚生省から構想が発表され、49年には全コースが完成される。
真夏の山歩きですが、11時に霊山766m山頂着。早めの昼食をとり下山する。
16時ＪＲ奈良駅前にて反省会後、解散。

（小池：記）

ニコニコ箱　　本日計　44,000円　累計　547,000円

熊井増典　様・下村由加里様（奈良西ＲＣ）　ニコニコ協力
佐川　肇　君　楽しみにしていた花火大会は残念でした。後輩の花火屋は、今年は散々な夏になったそうです。
楠原忠夫　君　8/20,8/21、山歩き会、日本最高峰　富士山剣ヶ峰3,776mに登頂してまいりました。メンバーは、森下さん、麹谷さん、小池さん、そして私の4名です。お疲れ様でした。
森下泰行　君　麹谷様、小池様、楠原様、お蔭様で無事念願の富士登山果たせました。ありがとうございました。
梅谷裕規　君　皆様のおかげをもちまして、なんとか入会一周年を迎えることが出来ました。今後ともよろしくお願いいたします。
中村信清　君　夏ばてに気を付けて頑張りましょう
土谷宗一　君　ニコニコ協力
山本直明　君　ニコニコ協力
渡辺英孝　君　ニコニコ協力
谷川千代則君　ニコニコ協力
徳矢和士郎君　ニコニコ協力
門脇伸幸　君　ニコニコ協力
辻本和弘　君　ニコニコ協力
植倉一正　君　ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

9 月

■大和郡山ロータリークラブ■
・９月１５日（月・祝）・・・・定款第6条1節(c)により、休会。
※ビジター受付：行いません。
・９月２９日（月）・・・・ガバナー公式訪問例会
（生駒ＲＣとの合同）の為、臨時変更。
日時：９月２４日（水）17：45-21：00
場所：ホテル日航奈良
※ビジター受付：行いません。

■あすかロータリークラブ■
・９月１８日（木）・・・・月見例会の為、日時・場所変更。
日時：９月１８日（水）　18：30～
場所：西大和さえき
※ビジター受付　平常通り9月18日（木）12：00-12：30まで
橿原ロイヤルホテルフロント横にて行います。

■生駒ロータリークラブ　■
①９月１０日（水）18：00～の例会は場所を「アントレいこま①Ｒ階」に変更致します。
②９月１７日（水）18：00～の例会は場所を「あやめ館」に変更致します。
③９月２４日（水）18：00～の例会はガバナー公式訪問合同例会（大和郡山ＲＣとの）の為、時間：17:45～21:00
場所：「ホテル日航奈良」に変更致します。
※①②は通常の例会受付でビジターフィーは
①は3,000円、②は4,000円です。
③は申し訳ございませんがビジター受付は致しません。

■奈良西ロータリークラブ■
・９月１１日（木）・・・・家族親睦移動例会の為、変更。
※ビジター受付　同日17：30-18：00まで奈良ロイヤルホテル
フロント横にて行います。
・９月１８日（木）・・・・定款第６条第1節（Ｃ）による、休会。
※ビジター受付：行ないません。

次週の例会

平成２６年９月９日（火）

卓話　日本さつき盆栽協会 会長 吉川隆憲 様
演題 「盆栽から見る日本文化」

●会報・IT委員会/辻本和弘 小原靖浩 植倉一正 鈴木譲 野末勝宏 webmaster/辻本和弘